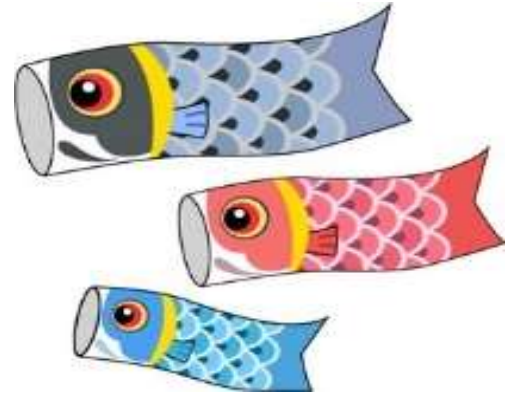


ABC★ジャンプ!

高岡市立横田小学校
第4学年だより月号
令和5年4月28日

上学生となり、はいきる4年生!

先日の学級会で、5月2日に行われる「入学を祝う会」で4年がする出し物について話し合いました。3年生の学習発表会で踊った5曲のダンスの中から1曲を選ぶことになりましたが、どの曲も子供たちにとって思い出に残るものばかりです。決定の決め手になった発言は、「1年生が見ていて楽しいダンスがいいよ」「1年生も踊れるかもしれないよ」「歌詞も1年生にいいんじゃないかな」でした。上学年として1年生のことを一生懸命に思う気持ちが伝わり、うれしくなりました。



また、集団登校のリーダーとなり1年生の歩く速さを気にしながら何度も後ろを振り返る姿。「放送室行きます」と全校のみんなのために休み時間も働く姿。「やがえぶし」の踊りを1年生に優しく教える姿。お兄さんやお姉さんに教えてもらったことや、してもらったことから感じた「あったかい気持ち」を自分たちも、下級生に感じてもらいたいとがんばっています。

<「高岡の歴史文化に親しむ日」に関するお願い>

ユネスコ無形文化遺産に「高岡御車山祭の御車山行事」が登録されたことをきっかけに、「ふるさと高岡の歴史文化の魅力を再発見し、郷土を愛する心を育てほしい」との願いから、5月1日は「高岡の歴史文化に親しむ日」と制定され、子供たちは休業日となりました。

「百聞は一見にしかず」という言葉がありますが、ご家族で高岡の歴史文化の発見散歩に出かけてみてはいかがでしょうか。

4年生は、高岡の歴史文化に関する「俳句」を宿題に出します。

小雪ちゃん、ありがとう!

「先生、小雪（学校で世話をしていたうさぎ）が亡くなったことをみんなに伝えてもいいですか。」4月10日の朝、飼育栽培委員の子供が担任のところに来ました。早速、委員会の子供たちが話し始めました。亡くなった原因を確認する子供。「抱っこしたとき、ふわふわで気持ちがよかったよ」「1年生のときは、怖かったけど、見ているとかわいくなって友達のように思っていたよ」と小雪との思い出を話す子供。命がなくなるとはどんなことかと考える子供。「小雪の世話がしたくて委員会に入ったのに…」と落胆する子供。小雪の異変にもっと早く気付けばよかったと後悔する子供。



小雪との出会いと別れは、横田小学校での思い出の1ページとして子供たちの心に残ったようです。

